

**製品名: 好中球エラスターゼウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86709**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.09mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:50-1:100,FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:29 kDa; Observed MW:29 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Neutrophil Elastase
別名	GE; NE; HLE; HNE; ELA2; SCN1; PMN-E
遺伝子ID	1991
SwissProt ID	P08246
免疫原	ヒト好中球エラスターゼの合成ペプチド

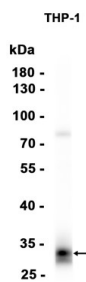
**背景**

エラスターゼは、エラスチンに加えて多くのタンパク質を加水分解するセリンプロテアーゼのサブファミリーを形成します。ヒト

は、構造的に類似したタンパク質をコードする 6つのエラスターゼ遺伝子を有しています。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって活性プロテアーゼを生成します。活性化されたこのプロテアーゼは、アズール顆粒と呼ばれる特殊な好中球リソソーム内のタンパク質、および細胞外マトリックスのタンパク質を加水分解します。この酵素は、コラーゲン IVとエラスチンのタンパク質分解を介して、変性疾患や炎症性疾患において役割を果たしている可能性があります。このタンパク質は、大腸菌の外膜タンパク質 A (OmpA) や、赤痢菌、サルモネラ菌、エルシニア菌などの細菌の毒性因子も分解します。この遺伝子の変異は、周期性好中球減少症および重症先天性好中球減少症 (SCN) と関連しています。この遺伝子は 19 番染色体上の遺伝子クラスターに存在する。[RefSeq 提供、2016 年 1 月]

## 研究分野

## 画像データ



好中球エラスターゼウサギモノクローナル抗体を 1:2000 で使用した THP-1 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。